

## 人民大学課題 1

法文学部法経学科 3 回生

L144039

高橋直希

今回の研修で私が特に印象に残ったことは大きく分けて 3 つあります。1 つ目は、人民大学の規模の大きさです。実際に歩いてみてその敷地面積の大きさに驚きました。単に敷地面積だけ大きいのではなく、立派な体育館、グラウンド、スーパー、飲食店、ホテル、見上げてしまうほど大きな学部棟など、設備が充実しており、学生、教員だけでなく一般の方々がそれらの設備を利用されている姿も見受けられました。詳しくはないですが、これほど設備の整った大学は日本で探してもあまりないのではないかと思います。

2 つ目は、中国側のプレゼン発表の質の高さです。発表者が大学院の方ということもあり、1 枚のスライドに載せる情報量を上手く調節して、聞き手に理解しやすい形になっていました。また、中国側は自分たちでアンケート調査を行い、それに基づいた発表だったため、説得力のある内容でした。総合的に見ても中国側の発表は素晴らしく、プレゼン発表全体を参考にし、今後に活かしていきたいと思いました。

3 つ目は、大気汚染によるスモッグです。新聞やメディアの報道を通じて、中国の大気汚染については関心を持っていましたが、晴れている日中でも曇っている街の様子を目の当たりにして、その深刻さを実感しました。マスクをつけている人もいる中で、屋外で運動している人も多数おり、健康を害さないかと心配にもなりました。日本においても高度経済成長期に大気汚染による健康被害が問題となったため、中国でも早急な対策を講じ、健康被害を拡大させてはならないと思いました。

最後に、私は今回の研修で初めて中国を訪れたのですが、訪問先である人民大学の方々には多方面で親切にいただき、とても充実した実りのある研修になりました。また、このような機会を与えてくださった島根大学の先生、事務の方々にも感謝しています。

